

### Ⅲ. 管理栄養士・栄養士養成のための栄養学教育モデル・コア・カリキュラムの活用支援ガイド

#### 1. 活用支援ガイドについて

##### 1) 栄養学教育モデル・コア・カリキュラムの活用支援ガイド作成の経緯

栄養学教育モデル・コア・カリキュラム（以下、コアカリと略す）は、管理栄養士・栄養士養成の教育において共通して取り組むべきコアとなる学修内容を整理し列挙したものである。各養成施設における教育は、建学の精神や独自の教育理念に基づいて自主的・自律的に行うべきものであり、各養成施設の教育理念・方針に沿ってカリキュラムの構築がなされるものである。一方、管理栄養士・栄養士養成の充実と社会に対する質保証に資するためには、学生が卒業時まで身に付けておくべき必須の能力を示すことが望まれ、その修得のために必要な具体的な学修目標を提示するためにコアカリが策定された。

さらに、本コアカリと各養成施設の教育内容を照合し、現行の教育内容を検討するためには、共通した指針が必要であるとの考えから活用支援ガイドを作成することとした。

##### 2) 活用支援ガイドの作成方針

活用支援ガイド作成にあたっては、コアカリの具体的な活用方法を学内で検討していただける養成施設を公募し、各養成施設の特徴に合わせた活用方法について検討を依頼した。各養成施設で、コアカリ活用のメリット・デメリット、コアカリでカバーできている項目、不足している項目、あるいは各養成施設の教育方針との整合性等について検討した。今回提示する活用支援ガイドは、各大学からの報告を集約したものである。

##### 3) 活用支援ガイドの利用にあたって

本ガイドは、各養成施設でコアカリを活用し、各養成施設のカリキュラムを検討する際の問題点や具体的な活用方法・手順の事例を示した。各養成施設において本活用ガイドに集約した例や手順を参考に、各養成施設独自の特色ある教育プログラムの構築に活用していただきたい。